

まごころ

with all our hearts

magokoro

Vol.

34

January
2005

News

村上工務店プロデュース

空室オフィスのリノベーションで
テナント獲得

—ビルの再生事業に参入—

Special

企業の危機管理

Report

NPO法人設立!
『伝統軸組建築推進会』発足

Report

今年もやりました!

2004年度も大成功!
第6回 チャリティーバザー

Interview

お客様インタビュー

神戸旧居留地の歴史は西から東へ

ダイヤ108 -DYRE108-

リフォーム完成 お客様インタビュー!
加古川市 K様邸

人を招きたくなる家にな
りました

Information

いよいよ新発表!

西神中央

四季に澄むまち

新春 1月8日AM10:00~

モデルハウス グランドオープン!



新年あけまして おめでとうございます

皆様におかれましては、希望に満ちた新年を迎えられたことと、
心よりお慶び申し上げます。

ここ数年、明るいニュースが少ないことを憂いておりましたが、
昨年は、混沌とした時代でありながらも、
アテネオリンピックでの日本選手の金メダルラッシュに
国内はおおいに沸きました。

そんな次世代を担う若きエネルギーの台頭に、
明るい未来の一端を感じた方も多かったのではないのでしょうか。

私たち建設業界におきまして、住宅着工戸数がやや上向き、
また長年続いた地価の下落も一部下げ止まるなど、
少しずつではありますが、明るい兆しが見え隠れするようになりました。
こうした光を一身に受け、新しい力、若いエネルギーを見出すべく
後押しすることが必要であると考えます。

そして私たちは震災から10年という、ひとつのくぎりを迎えます。
10年という修練期間を経て、
これからが本当の意味でのスタートであるといえます。

多くを学び、さまざまな経験と実績の積み重ねのなかで、
社員一同、今一度、初心に立ち返り、
お客様のニーズにお応えできるように、邁進していく所存でございます。
皆様の変わらぬご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

末尾になりましたが、皆様のますますのご健勝とご発展を
心よりお祈り申しあげ、新年のご挨拶といたします。

平成十七年 元旦

株式会社 村上工務店

会長 村上 隆信

社長 村上 隆俊

Report

NPO法人設立！ 『伝統軸組建築推進会』発足



特定非営利活動(NPO)法人
伝統軸組建築推進会発会式



報道陣・関係者も含め多くの方が集まった

日本家屋は古来から、クギを1本も使わずに家屋の骨組みをつくる木造軸組構法が主流でした。近年プレハブ工法や2×4工法が盛んになったことから、見失われつつあるこの伝統技術を伝承することを念願としていた村上隆信(村上工務店会長)が、設立代表者となって伝統軸組建築の後継者育成を主眼としたNPO法人を設立させていただきました。

発会式には会員約100人が集まり、顧問の笹山幸俊・前神戸市長から「皆様の経験をしっかりと伝え、優れた後継者を育ててほしい」と激励を受けました。会員代表として福井健司氏および、名誉理事長の村上隆信から力強い決意表明がありました。

お問い合わせ、または見学を希望される方は下記へ
NPO法人・伝統軸組建築推進会事務局
TEL.078-577-1717まで、どうぞ。



激励する笹山・前神戸市長

今後、木造軸組建築の基礎になる教本の編集、職人さんを講師として高校に派遣するなど、幅広い活動に取り組んでいきます。



西区春日台5丁目にて建設中の1棟目の軸組構法住宅

Produce

村上工務店
プロデュース

空室オフィスのリノベーションでテナント獲得

—ビルの再生事業に参入—

近 年空室が目立つようになった神戸市内のオフィスビルでは、ビルの価値を保つためのリニューアルも控えられる悪循環が起っています。村上工務店では、こうしたビルの再生をプロデュースしています。

写 真は、長らく入居するテナントがなかったオフィスビルの1室を改装し、イメージの一新を図った例です。ベンチャー企業にターゲットをしぼり、棚や机をあらかじめ備えてすぐに業務開始できる環境を整えたほか、壁も使えるようにコルクボードや黒板にするなど、遊びごころのある機能的な内装に変えました。この異例の試みには強いインパクトがあり、完成後すぐ



ベンチャー向けに改装したオフィスビルの一室。リフォーム前(左)と後(右)



に入居テナントが決まりました。

家 賃の値引きなど“守り”の姿勢ではなく、新しいアイデアや斬新なデザインを仕掛けていくことで、物件の価値を高めることができます。新たにリノベーショ

ンしたオフィスが近日完成いたしますので、見学をご希望の方は当社開発プロジェクト室までお問い合わせください。

(株)村上工務店 開発プロジェクト室
TEL.078-515-2316 Fax.078-576-3773

2004.6月 北野町コーポラティブハウス

施主:北野町コーポラティブハウス建設組合



風格を兼ね備えたオーナーの個性あふれるコーポラティブハウス。北野の町に見事に調和。



2004.3月 ワコーレ 六甲溪榕館

施主:和田興産株式会社



清流や公園など六甲の自然があふれ、文教の香りも漂うロケーション。気品あふれるモダンスタイルの住空間が魅力。



2004.4月 妙法華院

施主:妙法華院



華美な装飾を省いたデザインの妙法華院。コンクリート打ちっ放しの納骨堂は、静寂にあふれ、折りの場を提供している。



Gallery 2004 ギャラリー

2004年に竣工した物件の一部を紹介します。

2004.5月 ミュゼ北野

施主:北野酒店



リカーショップとは思えない、黒で覆われた美しい外観「ミュゼ北野」。オーナーと設計者の考えが合致し、静けさの中に心地よさを感じさせる空間。



2004.10月 ネットテラス鈴蘭台店

施主:ネットユタ神戸



ネットテラス鈴蘭台店。地域密着をモットーにした店舗開発。



2004.8月 菊水ゴルフクラブ

施主:菊水ゴルフクラブ



以前に施工したクラブハウス内部を改修工事。自然木を柱や梁に生かし、あたたかさを強調。

Report

2004年度も大成功!

第6回チャリティーバザー開催

平成6年以来、2年に1度行われている、チャリティーバザーは、このたび6回目をむかえ、さる12月5日(日)に開催しました。



第6回チャリティーバザーは、前回までと比べ、より充実したものにするため、飲食コーナーの種類を増やしたり、ゲームコーナーも、お

祭りなどに見る射的セットやストライクボードなどを取り入れ、楽しさも倍増できたものと思われます。

今回、皆様からあたたかいご支援とご協力をいただき、集まった収益金102,209円は、台風23号の県内被災者への義援金として寄付いたしました。

お客様をはじめ、協力会社の皆様、関係各位に対し、厚くお礼を申し上げます。



04.9/18~9/25

兵庫県青年洋上大学に参加しました!

昨年「兵庫県青年洋上大学」に参加することになりました。社員教育の一環として、工務部の武本鐘勲が参加しました。そのレポートをご紹介します。



万里の長城にて

9月18日、いよいよ出発の日。初日の集いで、それぞれの班に分かれて交流を図りました。

9月19日・20日。

船上生活のなか、さまざまな講義や夏祭りが行われ、たいへん貴重な体験をしました。

9月21日。中国に上陸。信号のない大きな交差点では、割り込みは当たり前。終始クラクションが鳴りっぱなしという交通事情にはのどかなな緊張感がありました。また、天津外国語学院の学生さんとのグループ行動では、皆さんの日本語の上手さに感服し、聞くところによると1~2年で日常会話ができるように

なるとのこと。学生さんは私との会話のなかでも常に言語習得をされているようでした。

9月22~25日。一番印象に残ったのはやはり万里の長城です。あれだけの建造物をあの時代にどのように建てたのか、とにかく感動しました。また、4年後の北京オリンピックに向けた建設工事が数多く見られましたが、そのなかで現場における足場の安全性に疑問をもちました。

9月25日。上海から帰路へ。若年層が大半を占めていたこともあり、当初は不安でしたが、船上でのさまざまな研修と交流のなかで、うち分け、よい仲間ができました。このような貴重な体験をさせていただき、感謝しております。

村上工務店 工務部 武本鐘勲



特集

企業の危機管理

危 機管理は、さまざまな分野に存在し、範囲や内容も広がる傾向を見せていますから注意が必要です。

世界規模の戦争やテロに対する危機管理にはじまり、自然災害や凶悪犯罪に関する対策。企業では、消費者無視のエゴイズム体質に対する対策、家庭でも幼児虐待に対する危機管理対策が求められています。

国際的な危機管理対策もさることながら、企業や家庭内の問題は、私たちの身近にあります。とくに家庭内では当事者が「糞である」と主張し、自分の虐待行為を認識していないことも多く、取り返しがつかないことも……。

つまり、企業でも家庭でも、当事者が危機を危機として捉えることができるか否かが、重要なポイントになるのです。

私 たち企業で働く者は、企業の価値観を優先しがちです。しかし社会通念の価値観に反するものは容赦なく制裁を受け、企業が存続の危機に陥る……ことは、いくつかの例が示しています。

危機管理対策が働かない原因のひとつに、日本企業は自らの問題（ときには恥部）を積極的に世間に公表する習慣がなく、むしろ隠蔽する傾向にあることがあげられます。

また危機管理マニュアルがないか、もしあったとしても、シミュレーションや訓練が行われていないと……。パニックに陥って、正常な判断ができないばかりか、思考停止状態になるかもしれません。棚の上の飾りとしてではなく、実用的な対策でなければ、いざというとき役に立たないのです。

冷静なときに考え抜かれた、最善の危機管理対策が実行されなければ、決してお客さまや消費者の方々にご納得していただくことはできません。

何よりお客さまに「安心感と満足感」を受け取っていただかなければ、企業は存続できなくなる覚悟が必要です。当然ですが、企業の価値観ではなく、お客様の価値観に基づいた製品やサービスを提供できることが、今後ますます求められています。

危 機管理対策は、ある時期に特別に考えるのではなく、交通事故、労災事故、盗難、クレーム、そのほか考えられる限りの事項に対する対策が、つねに稼働している必要があります。

「明日はわが身」という意識で、予防、そして対応マニュアルを、関わりあう全員が一丸となって共有し、備えることが必要です。



神戸市防災安全公社より 感謝状をいただきました

12月15日、神戸市防災安全公社より感謝状をいただきました。

内容は、「神戸市民により安全で安心な建物を供給するという指定確認検査機関としての公社の趣旨と、建築関係規定を遵守した建物づくりに尽力し、市民生活の安全安心の確保に貢献した」といったものです。震災10年の節目を迎える年に、新たな気持ちで「あれから10年、私たちは教訓を活かします」をモットーとする当社にとって、今回の感謝状は大きな励みになりました。



Column まごころ マメ知識

マイナスイオンで快適住空間

よく耳にする「マイナスイオン」。この目に見えない小さな水の粒が、身体にいいというのはよく知られています。

ではマイナスイオンとはいったい何でしょうか？そしてなぜ身体にいいのでしょうか？

マイナスイオンってなに？

私たちが「マイナスイオン」と呼んでいるのは、目に見えないぐらいの小さな水のかたまりにマイナス電子がくっついているもののこと。呼吸によって体内に取り入れられたマイナスイオンは酸素といっしょに血液中に届け込み、毛細血管のすみすみまで行きわたり、細胞を活性化してくれます。

では反対に「プラスイオン」とは……？

プラスイオンは、おもに電磁波や排気ガスが多い場所に発生し、人間の体内に入ると、疲労の原因になる乳酸を増大させ、細胞を酸化させます。

マイナスイオンはその乳酸を撃退し、細胞や赤血球、白血球の細胞膜の酸化を防止してしてくれるので、身体にとっては心強い健康サポーターなのです。

ですから、生活環境のなかでマイナスイオンをいかに増やし、プラスイオンをいかに減らすかが、快適な日常を過ごす重要なポイントになるのです。

マイナスイオンは身近にいっぱいある！

川や噴水、滝といった水辺は、マイナスイオンの宝庫。しかしつねに身近にあるわけではありません。でも！マイナスイオンはそんな特別な場所でもなく、ちょっとした工夫で簡単に取り入れることができるのです。

マイナスイオンいっぱい部屋をつくらう！

1. ほとりの多い部屋ではダメ。マイナスイオンの効果があがりせん。こまめな掃除が大切。
2. 窓を開けましょう。できれば窓は2つ開けて、風が通り抜けるように。もしくはドアを開けてもOK。時間帯は夜明け前、車や人の往来が少ないときが効果的。さらに午前6時から10時ごろまでは朝霧が蒸発し、風に吹かれ、マイナスイオンが発生しやすい環境です。
3. 植物からもマイナスイオンは発生します。とくに電磁波いっぱいのオフィスでは、コンピュータに負けないぐらいの観葉植物をおきましょう。

神戸旧居留地の歴史は西から東へ

ダイヤ108 -DYRE108-

所在地:神戸市中央区伊藤町108番地 主要用途:店舗・事務所・住居
2004年 1月完成



このたび再建のお手伝いをさせていただきました「ダイヤ108」は、旧居留地の新しい顔として注目を集めています。オーナーのシャーリン・W・ダイヤさんはファッションから空間までを手がける多才な方。そんなダイヤさんが選んだテーマはエコロジカルでした。このニューフェイス、オシャレな街並みにもしっくりなじみ、訪れる人々に、心地よさを提供しています。

「ダイヤ108」は旧居留地に誕生したエコロジカルな建物。1、2階はアウトドア用品でおなじみの「パタゴニア」、自然派コスメで人気の「ヴェレダ」、そして3階は女性に人気のフレンチカフェ「トゥース トゥース」と魅力あふれるラインナップ。東遊園地にはほど近く、光の芸術「ルミナリエ」が開催される仲町通りに面した建物です。



かつてのダイヤ邸は、日本庭園のあるシックな邸宅でしたが、震災によって大きなダメージを受けました。

「ダイヤ108」は、震災復興とエコロジーをテーマに、都心に有りながら、自然環境を大切に守り続けてきた旧ダイヤ邸の日本庭園内の植木、石や当時使用した

貝壁、金庫扉、輸出レンズなどを再利用し、また麻や藁の自然素材を混ぜた土壁を用いるなど、創意工夫を凝らして再建されました。それを当社が全面的にお手伝いさせていただきました。

【エコロジカル】キーワード

- Material**... 自然と人工の素材の両方の特性を活かして使用。
- Energy**... 自然の光、風を取り入れた快適な環境を提示。
- Integration**... 技術と機能性の融合により、環境の思考が萌芽する空間を演出。
- Urbanization**... 立地条件と合わせた環境、都市単体水準建物をデザイン。
- Renovation**... 旧ダイヤ邸の石、木、壁などもオブジェや建材などに再利用。

世界的ブランドやレストランが立ち並ぶ周辺環境にとけ込み、旧居留地のレトロでオシャレな街並みに映える建物になりました。ぜひ一度お立ち寄りください。



「ダイヤ108」
エコロジーを考える
ショップが集まりました

5F	ゲストハウス
4F	オフィス
3F	BRASSERIE TOOTH TOOTH
2F	patagonia
1F	WELEDA

Profile

シャーリン・W・ダイヤ
「ダイヤ108」のオーナー。アクセサリーのデザイン制作、ファッションインテリアの企画、商業施設および、建築の空間コーディネーターであり、コンサルタントなど幅広い分野で活躍中。今回の「ダイヤ108」においても自らプロデュース。



リフォーム完成 お客様インタビュー！

人を招きたくなる家になりました

—加古川市 K様邸—

1階のキッチンをはじめ、リビングダイニング、和室、洗面所、浴室、トイレ、そして2階は洋間のリフォームを行ったKさん邸。

築22年という住み慣れた家が、2週間の工事の後、見ちがえるほど、きれいで明るく、そしてなにより使い勝手の良い家に生まれかわりました。

「思い描いていたとおりの家になりました」と大満足の奥様。

その素敵な「わが家」をご紹介します。

いい人間関係が、快適な住まいをつくれます

「リフォームしようと思ったきっかけは、キッチン周辺が手狭で、ここをなんとか広くしたかったんです」というKさんですが、住みながら工事を進めることに不安を感じていました。

「工事期間中は人の出入りが多く、気が休まらないのでは…？」と心配していました。でも工務店の方々にとっても気を遣っていただき、毎日遅くまで頑張ってくださいだったので、通常より一週間も早く、工事を完成することができました。関係者の方々とのコミュニケーションもうまくとることができ、作業も順調に進みました。また気になるところがあれば気軽に相談にのっていただき、予定外の箇所の、調節や修理も素早く対応していただいたので、とても助かりました」



引き戸で空間を確保、
バリアフリーに



施工後の洗面所

ゆったりスペースのキッチン みんなの社交場です

リフォームの主導権は奥様であるKさん。女性にとってもっとも長い時間利用するキッチンへの思いはひとしおでした。

「キッチンとリビングが一番気に入っています。面積は以前と同じなのに、収納が増えたため、置き家具を減らすことができ、リフォーム前と比べるとずいぶん広く感じます。オール電化にしたのでシンクまわりがすっきりしましたし、お手入れが簡単。それに出窓を設置したため、明るく、実際より広く感じ、開放的になりました。この広がったリビングで、こだわりの自然木の大きなテーブルを囲み、家族や友人と気持ちよく団らんしています」



「大きなテーブルでみんなで団らんの
のが夢だった」と奥様
自然木の一枚板のテーブル



トイレ施工前(上)
施工後(右)



キッチン施工前(上)
施工後(右)

将来のことを考慮し、 人にやさしい家づくりを

「もし将来、車椅子が必要になったとしても、快適に暮らせる住居にしようと思いました。床はもちろんバリアフリー。またトイレや浴室も収納などを工夫して、ゆとりとしたスペースを確保しました。とくにトイレは白慢のひとつ。まず開き戸を引き戸にして、扉の開閉に要する余分な空間を取り除きました。そのおかげで中は車椅子でも十分対応できる広さを確保することができました。また配色を工夫したので、ちょっとオシャレ。友人たちにもなかなか好評です」

主人も大満足 リフォームして 気持ちも豊かになりました

「工事を行う部位や仕上げについては、私が工務店の方と打ち合わせをしたので、主人の反応が気になっていました。ところが完成したら主人が「お客さんを呼びたい」と大満足の様子。おかげでリフォーム前と比べると来客がかなり増えました。人が集う家っていいですね」

Information

小さなリフォームから承ります！

キッチンや、トイレなど一部分からでも承ります。
お気軽にご相談ください。

(株)村上工務店 リニューアル部門
担当:富村

Tel.078-515-2316

Fax.078-576-3773

<http://www.murakami-gc.co.jp>

神戸市民間住宅用地
コンペ当選作品

西 神 中 央

BRAND NEW STYLE

四季に澄むまち

新発表



アーキテクト・ハウジングから生まれた、
プランニュースタイルの11邸。

「春日ふれあい公園」を囲んだ街づくり。
123家族の豊かなコミュニティをめざしています

約3000㎡もの「春日ふれあい公園」は123家族の交流の場として、どこからでもスムーズにアプローチできるよう街の真ん中にあります。季節の行事や自治会の催しなどのイベントができる多目的広場をはじめ、お子様の遊び場となるよう遊具や砂場なども充実。また、休日にはご家族で憩いのひとときを過ごしたり、愛犬とお散歩コースとしても利用できるなど、温かなコミュニティが育まれるとともに毎日にゆとりをもたらしてくれます。



新しい家のテーマカラーは白。片流れの屋根が美しいスカイラインを形成するニューバージョンの「2×4住宅」です。それでいて贅沢な空間を室内外に創出していきます。たとえば、2階の贅沢なまでの天井高、インナーテラス。そして畳コーナーLDKがつくるモダンで開放的な室内空間…。「NEW2×4」豊かな暮らしのスタイルが広がります。

F-12邸 5LDK



敷地面積 / 170.00㎡ (約51.42坪)
建築面積 / 132.33㎡ (約40.02坪)
住戸内面積 / 127.15㎡ (約38.50坪)

※住戸内面積とは延床面積からバルコニー、パントリー、中庭等の一部の面積を差し引いた面積です。



★ 看板 ★ 電柱看板

「西神中央 四季に澄むまち」の看板を目印にお越しください



「西神中央 四季に澄むまち」

いよいよ1月8日 AM 10:00 1次 (11邸) モデルハウスグランドオープン!

「西神中央 四季に澄むまち」ホームページアドレス www.seishin123.com

お問い合わせは「西神中央 四季に澄むまち」インフォメーションセンター ☎0120-08-1235

●営業時間/午前10時～午後6時 ●定休日/毎週水曜日・第2火曜日
●E-mail/seishin123@haseco.co.jp



株式会社 村上工務店

神戸市兵庫区三川口町2-4-8 TEL.078 (577) 2031 (代) FAX.078 (576) 3773

ホームページからも様々な情報がご覧いただけます。

<http://www.murakami-gc.co.jp>